

「透過光での顕微鏡観察」

お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

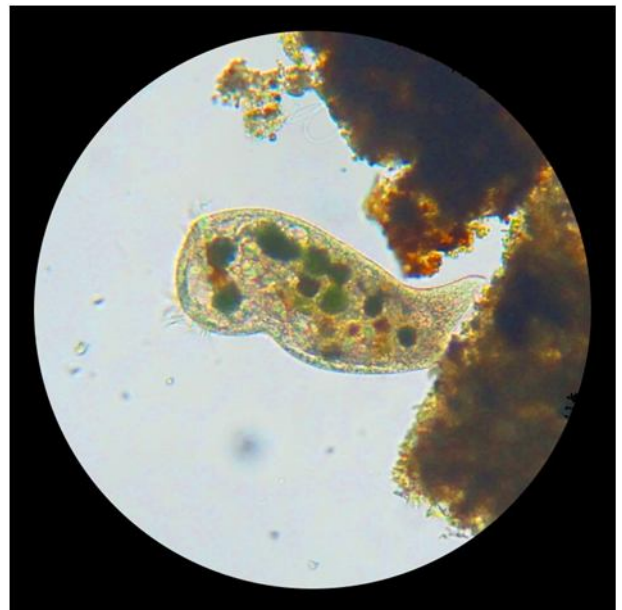
顕微鏡観察では、通常、ステージ下の反射鏡を使って透過光で観察する。本校の顕微鏡は、調光可能なLED光源付きなので、非常に鮮明な状態で対象物を観察できる。



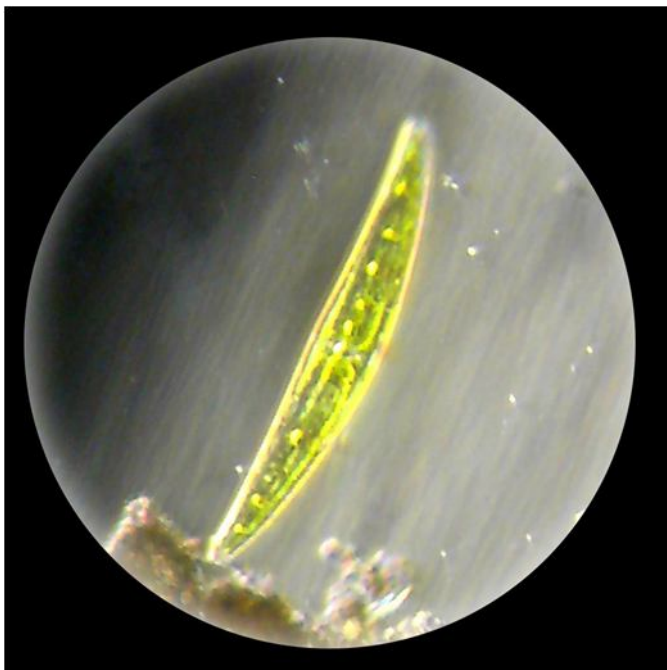
「島津製作所製の児童用顕微鏡」 LED光源搭載で、安価な割に高性能。1回の充電で約10時間使用可能。



「透過光で見たメダカの卵」 ×100
まだ透明な魚の卵や稚魚も、透過光観察が適している。



「ミドリゾウリムシの一種」 動物プランクトンの一種だが、体の中にクロレラなどの植物プランクトンを共生させている。これも透過光でよく観察できる。



「ミカヅキモ (三日月藻)」 *Closterium* sp. ×400
典型的な透過光観察の好対象植物プランクトン

LED光源付きの顕微鏡は、透過光観察に非常に適している。指導上の留意点として「フォーカス」も大切であるが、「光の調節」も重要である。光源の明るさ（調光）と絞りの両方をうまく調整すると、対象物は立体的に、しかも細部まで鮮明に見えてくるのである。